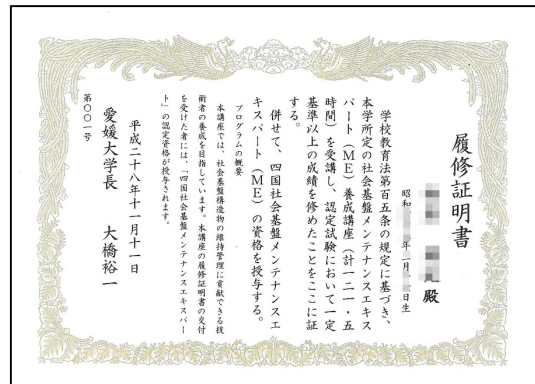


認定証

講座を修了したのち筆記試験と面接（プレゼンテーション）試験を行い、審査結果のもとに「四国社会基盤メンテナンスエキスパート（四国 ME）」認定証及び履修証明書を発行します。



紹介：愛媛 ME の会

「愛媛 ME の会」は ME 取得者が集う会です（自主組織、自由参加）。産官学の垣根のない「技術と知識に基づく人的ネットワーク」を構築し、立場の枠を超えたコミュニケーションの実現を目指しています。さらに、社会貢献や継続学習にも励む活動を行っています。

- ・研修会・見学会の企画・開催
- ・ME 養成講座のサポート
- ・研修会のアドバイス
- ・地域社会への貢献 等



フォローアップ研修



高校生 DIG 演習

お問合せ

【HP】

<http://www.cee.ehime-u.ac.jp/me/>

【事務局】

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3 番

国立大学法人愛媛大学

社会連携推進機構 防災情報研究センター

TEL/FAX : 089-927-9021

E-mail: kensien@stu.ehime-u.ac.jp



最終日のワークショップを終えて（令和 2 年度）

社会基盤メンテナンスエキスパート(ME) 養成講座



ME とは？

“ME”はメンテナンスエキスパート（Maintenance Expert）を略したものです。現在の豊かな社会環境・経済活動は、高度成長期の頃より建設・整備された膨大な社会基盤施設（インフラ）により支えられています。ところが、インフラの高齢・老朽化が進行し、これらを健全に維持することが喫緊の課題となっています。愛媛大学では産官学協働で実施する教育プログラム「社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座」を提供し、インフラの維持管理技術に関する高度な知識と技術を有する技術者集団を養成しています。プログラムの修了者は“四国メンテナンスエキスパート（ME）”として認定されます。

四国メンテナンスエキスパート（ME）

“四国ME”は愛媛大学の「社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）養成講座」を履修した技術者の認定資格です。四国MEは愛媛地域を中心に四国に根差した技術者として、以下のような技術力の習得に努め、今後の社会基盤のメンテナンスリーダーとしての役割を担う技術者です。2020年度（令和2年度）時点で、第7期修了生までの四国MEは166名に達しています。

- 1) 実践知（実務経験）と形式知（技術理論と倫理観）を併せ持つ技術者
- 2) 発注者と受注者が同等の知識／知識レベルを持ち対等な事業の取り組みができる技術者
- 3) どの地域でも適応可能な基礎技術とそれを応用できる技術力を有する技術者

所属別の構成人数

年度	行政機関				民間会社				
	国交省	愛媛県	市	町	公益会社	コンサル	建設会社	測量会社	その他
H26	1	2	6	1	2	8	2	1	1
H27	1	2	6	4	1	5	1	0	1
H28	1	2	6	0	1	9	0	4	0
H29	1	5	5	3	1	9	1	4	2
H30	1	0	8	1	0	7	3	1	1
R1	1	2	7	1	0	10	3	1	0
R2	1	3	3	0	0	9	1	3	0
合計	7	16	41	10	5	57	11	14	5
	74				92				

令和2年度時点

年齢別の構成人数

年度	20代		30代		40代		50代		60代
	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64
H26	0	0	2	4	7	6	3	1	1
H27	0	1	2	8	7	3	0	0	0
H28	0	3	0	7	8	4	0	1	0
H29	2	2	10	4	7	4	0	2	0
H30	0	6	2	4	6	3	0	1	0
R1	0	5	5	8	0	7	0	0	0
R2	1	4	5	3	4	2	1	0	0
合計	3	21	26	38	39	29	4	5	1
	24		64		68		9		1

※年齢はME養成講座の受講時

令和2年度時点

講座について

目指すこと

管理者側と民間関連技術者側の各組織の技術者が所定の科目を共に履修することで、共通の高度な知識を持つ総合技術者の育成と技術者相互の連携を目指します。

カリキュラム

社会基盤のインフラマネジメントから始まり、種々のインフラ構造物の点検・診断・補修工法を学ぶ科目より構成されています。

学びの流れ：座学（講義）⇒演習⇒実習（フィールド）

学びの時間：延べ12日間（8月下旬～10月上旬）、合計120時間超の学習を行います。

ME養成講座のカリキュラム構成

講座期間	科目シリーズ
前期（第1～2日）	インフラマネジメント(1)
（第3～5日）	橋梁のメンテナンス
（第6～7日）	トンネルのメンテナンス、下水道のメンテナンス
後期（第8～10日）	港湾・海岸施設、河川構造物、斜面・擁壁の各メンテナンス
（第11～12日）	地質・地盤と災害、維持管理の新技术、インフラマネジメント(2)、メンテナンス技術者倫理、ワークショップ

講師陣

愛媛大学工学部環境建設工学科ならびに防災情報研究センター等の大学教員に加え、国・県・市・民間から学外専門家を講師として招請します。

募集人員

25名

受講費用

テキスト代等込み18万5千円（令和2年度）、

別途ME登録料3千円

※厚生労働省助成金（人材開発支援助成金）が活用できます。

国土交通省の民間資格

2017年2月（平成29年）より、

四国MEは、四国に本拠を置く機関・団体で初めて、

国土交通省の規程を満たす“公共工事に関する調査及び

設計等の品質確保に資する技術者資格”（民間資格）として認定されました。

施設分野	業務	知識・技術を求めるもの
橋梁（鋼橋）	点検／診断	担当技術者
橋梁（コンクリート橋）	点検／診断	担当技術者
トンネル	点検／診断	担当技術者

